

OPERATING CONDITIONS and SPECIFICATIONS

TSKgel® TMS-250

分析カラム					接続方式 / 接続部品
品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	粒子径 (μ m)	カラム材質	
0007190	TSKgel TMS-250	4.6×7.5	10	ステンレス	フェラル方式 1/16 インチチューブ

この OCS シートには、記載カラムの適切な使用条件と仕様が記載されています。カラムの一般的な使用方法につきましては取扱説明書をご覧ください。

A. カラムの使用条件

1. 出荷溶媒 50 % メタノール水溶液

2. 最大圧力損失

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	最大圧力損失 (MPa)
0007190	TSKgel TMS-250	4.6×7.5	2.0

注：カラム圧力は同一の流速であっても、移動相の種類（緩衝液、塩濃度、有機溶媒の有無）、カラム温度、グラジエント条件により異なります。

3. 移動相

- (1) 水：超純水、HPLC 用蒸留水又は注射用蒸留水
 (2) 有機溶媒：塩が析出しない条件でご使用ください。
 (3) pH 範囲：2.0 ~ 7.5

注：有機溶媒及び試薬類は特級又は HPLC 用をご使用ください。また、調製後 3 日以上経過した移動相の使用は避けてください。

4. 使用温度範囲

10 ~ 50 °C

5. 保存

(1) 手順：

- 1) a. 移動相として有機溶媒と塩水溶液との混合溶媒を使用した場合は、使用した移動相と同じ比率の有機溶媒と蒸留水又はイオン交換水との混合溶媒で洗浄してください。
 b. 移動相として塩水溶液を使用した場合は、蒸留水又はイオン交換水で洗浄してください。
 2) カラム内を出荷溶媒に置換し、カラムを装置から取りはずし、両端をエンドプラグで密栓し保存してください。

(2) 保存温度：15 ~ 30 °C

6. カラムの洗浄

- (1) 疎水性吸着物質の除去：有機溶媒の添加量を多くした移動相（70 ~ 100 % アセトニトリル、メタノール など）を用いて通液洗浄します。
 (2) 塩基性吸着物質の除去：酸性水溶液と有機溶媒との混合溶媒（アセトニトリルと 0.1 % リン酸又は 0.1 % TFA 水溶液との混合溶媒（50/50、v/v））を用いて通液洗浄します。

7. 廃棄上の注意

充てん剤：難燃性充てん剤（シリカゲル誘導体）

8. その他

・充てん剤

粒子径 10 μ m :

品番	品名	包装
0007122	TSKgel TMS-250	5 g 入

B. 品質規格

このカラムは次の規格で出荷されております。検定条件、検定結果につきましては、“INSPECTION DATA SHEET”に記載されております。

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	理論段数
0007190	TSKgel TMS-250	4.6×7.5	≥ 1500

